

平成26年度指定管理者モニタリングシート

1 施設等の概要					
施設名	大門地区センター		所管課	福祉保健部福祉総務課（内線2508）	
指定管理者名	特定非営利法人ワーカーズコープ		指定管理者所在地	東京都豊島区東池袋1-44-3 ISPタマビル	
指定期間	平成23年4月1日～28年3月31日（2期目）	利用料金制の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	他自治体での指定管理者実績	小平市花小金井南児童館 葛飾区葛飾勤労福祉会館 他多数
施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。				
事業概要（サービスの概要、自主事業等）	老人福祉センター部分として、60歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団らん室、浴場の運営を行い、また、地域のコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。				

2 モニタリング評価					
評価項目	評価の視点				評価
公平な使用の確保	＜公平性の確保＞使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか				5 4 3 2 1
市民サービスの向上	＜事業等運営＞新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか				5 4 3 2 1
	＜施設維持管理＞設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか				5 4 3 2 1
	＜情報管理＞個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか				5 4 3 2 1
	＜危機管理＞事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか				5 4 3 2 1
	＜市民協働＞地域住民と一体化した取り組みがなされているか				5 4 3 2 1
	＜ノーマライゼーション＞障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか				5 4 3 2 1
経費の節減など効率的な運営	＜モニタリング＞利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか				5 4 3 2 1
	＜コストパフォーマンス＞サービス水準を維持しつつ、利用者に適正な運営をしているか				5 4 3 2 1
	＜収支の改善＞利用者の増加を図る等、収支状況の改善に向けた取り組みをしているか				5 4 3 2 1
	＜経済・効率性＞経費節減のための工夫など、効率的な運営の仕組みが確立されているか				5 4 3 2 1
	＜経費の妥当性＞管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか				5 4 3 2 1
	＜再委託業務＞再委託されている業務の範囲は適切か				5 4 3 2 1
安定的な施設サービスの継続的な提供	＜環境対策＞市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか				5 4 3 2 1
	＜サービスの信頼度＞施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか				5 4 3 2 1
	＜職員の専門性、配置体制＞施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか				5 4 3 2 1
	＜研修体制＞職員の指導育成、研修体制は適正であるか				5 4 3 2 1
	＜労働条件＞職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か				5 4 3 2 1
	＜経営基盤＞指定管理者（母団体）は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか				5 4 3 2 1
施設の特性によるサービス提供	＜施設の特性＞施設の設置目的の達成等、その施設ならではの特色を活かした運営がなされているか				5 4 3 2 1
合計点数					61点/100点

3 決算額及び利用状況											
市決算額	23年度	24年度	25年度	指定管理料 対前年度増減		今期指定管理者選定前 3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減	
				25年度-24年度	24年度-23年度		23年度	24年度	25年度	25年度/24年度	24年度/23年度
指定管理料	3,600,000	3,600,000	3,600,000			3,600,000					
使用料				0	0		12,088	9,118	12,052	132.2%	75.4%
成果配分金											

※指定管理料欄及び3ヶ年の平均決算額欄：指定管理者制度導入1期目の施設については直営時3ヶ年の決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載（市の決算上は翌年度収入）

4 現状と課題及び次年度以降に向けた方向性	
*2の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。	
<p>・配置としては会議室が無く、無料の集会室と団らん室と風呂のため、事業展開は限られたものであるが、デイサービス部分を併設している唯一の施設であり、その連携も望まれる。利用者数は前年比を回復している。また、平成26年6月1日からの公共施設使用料の改定にあたって、入念な準備を重ね、適正に対応できている。</p>	

5 総合評価									
公平な使用の確保		市民サービスの向上		経費節減など効率的な運営		安定的な施設サービスの継続的な提供		施設の特性によるサービス提供	
・公平性の確保	C	・サービスの維持向上 ・施設の維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・利用者の評価 など	B	・効率的な運営(経費節減)など	C	・業務体制(職員配置・研修等) ・指定管理者の安定性など	C	・公の施設の設置目的の達成など	C
									A期待大きく上回る B期待以上 C期待通り D期待やや下回る E期待下回る

記入日 平成27年2月3日

6 二次評価	
小規模な施設でスペースが限られている中、独自の事業を行っている点は評価できる。引き続き工夫した事業運営、適正な施設運営を期待している。	評価
	C